



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月31日

上場会社名 エステー株式会社
 コード番号 4951 URL <http://www.st-c.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表執行役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 米田 幸正
 (氏名) 嶋田 洋秀

TEL 03-5906-0733

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	10,120	7.4	467	25.7	504	25.0	333	35.0
24年3月期第1四半期	9,423	2.5	371	9.6	403	35.1	247	57.0

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 461百万円 (52.8%) 24年3月期第1四半期 301百万円 (168.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	15.38	—
24年3月期第1四半期	11.35	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	28,770	19,926	67.4	892.78
24年3月期	30,286	19,701	63.4	884.45

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 19,389百万円 24年3月期 19,208百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	11.00	—	11.00	22.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	11.00	—	11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	24,000	8.8	1,750	4.6	1,420	△3.6	800	△2.5	36.84
通期	48,000	3.5	2,200	25.6	1,500	78.3	850	—	39.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期1Q	23,000,000 株	24年3月期	23,000,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年3月期1Q	1,281,943 株	24年3月期	1,281,863 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	21,718,117 株	24年3月期1Q	21,785,491 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要に支えられて公共投資が増加し、企業収益の改善とともに設備投資が持ち直すなど、緩やかに回復いたしました。個人消費につきましても、消費者マインドが改善したことに加え、エコカー補助金再開の効果で自動車販売が好調に推移するなど、堅調に推移しました。

こうした状況の中、当社グループは「3G（Growth・Global・Group）の実現」をテーマに掲げ、高収益体制の確立、経営改革活動STR（エステー・リフォーメーション）の全社展開、グローバル対応の強化に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、101億20百万円（前年同期比7.4%増）となりました。

利益面では、引き続き製造コストや販売費及び一般管理費の削減に取り組み、営業利益4億67百万円（同25.7%増）、経常利益5億4百万円（同25.0%増）、四半期純利益3億33百万円（同35.0%増）となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりであります。

『防虫・衛生関連事業』の売上高は、30億56百万円（同8.5%増）となりました。

衣類ケア（防虫剤）部門は、東日本大震災の影響で販促活動を抑えた前年同期とは一転し、コアブランド「ムシューダ」をはじめ、全般的に売上が伸長し、前年同期比で増収となりました。

ハンドケア（手袋）部門は、震災からの復興需要が根強く、ニトリルゴム手袋や中厚ビニール手袋等を中心に売上が伸長したため、前年同期比で増収となりました。

サーモケア（カイロ）部門につきましては、震災の影響で大きく返品が減少した前年同期と比較しますと、シーズン終了後の返品が増加しました。

『家庭環境関連事業』の売上高は、70億63百万円（同6.9%増）となりました。

エアケア（消臭芳香剤）部門は、テレビコマーシャルが好評の「消臭力」の売上が伸長した他、新製品「マイアロマ コフレ」等が売上に寄与し、前年同期比で増収となりました。

湿気ケア（除湿剤）部門は、販売価格の低価格競争が激化する中、全般的に売上が低迷したため、前年同期比で減収となりました。

ホームケア（その他）部門は、本年2月に発売した家庭用放射線測定器「エアカウンターS」が売上に寄与した他、お米の虫よけ「米唐番」等の売上が伸長したため、前年同期比で増収となりました。

各カテゴリー別の売上高は以下のとおりであります。

カテゴリー	売上高	前年同期比
衣類ケア（防虫剤）	2,236百万円	13.6%増
ハンドケア（手袋）	970百万円	10.3%増
サーモケア（カイロ）※	△150百万円	—
エアケア（消臭芳香剤）	5,203百万円	6.8%増
湿気ケア（除湿剤）	849百万円	5.5%減
ホームケア（その他）	1,010百万円	20.8%増

※サーモケア（カイロ）の前年同期売上高は、△29百万円でした。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して15億16百万円減少し、287億70百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の減少14億78百万円、受取手形及び売掛金の減少7億64百万円、建設仮勘定の増加4億52百万円であります。

負債は、前連結会計年度末と比較して17億41百万円減少し、88億43百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金の減少12億48百万円、未払金の減少3億5百万円、未払費用の減少2億45百万円であります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して2億25百万円増加し、199億26百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加95百万円、その他有価証券評価差額金の増加40百万円、為替換算調整勘定の増加45百万円であります。以上の結果、自己資本は193億89百万円、自己資本比率は前連結会計年度末と比較して4.0ポイント増加し、67.4%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年4月26日の決算短信で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

記載すべき重要な事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は、軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,120,920	4,642,398
受取手形及び売掛金	4,545,048	3,780,584
有価証券	23,212	25,246
商品及び製品	4,918,706	5,000,291
仕掛品	141,561	158,709
原材料及び貯蔵品	359,561	415,177
繰延税金資産	364,740	357,350
その他	480,946	610,266
貸倒引当金	△13,738	△11,383
流動資産合計	16,940,958	14,978,641
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,848,338	1,826,320
機械装置及び運搬具（純額）	770,398	723,319
工具、器具及び備品（純額）	220,043	233,370
土地	3,278,651	3,286,256
リース資産（純額）	90,854	84,705
建設仮勘定	86,319	538,394
有形固定資産合計	6,294,606	6,692,367
無形固定資産		
182,667		164,842
投資その他の資産		
投資有価証券	5,137,026	5,233,130
長期貸付金	58,704	55,810
繰延税金資産	235,365	188,702
その他	1,437,547	1,456,720
投資その他の資産合計	6,868,643	6,934,363
固定資産合計	13,345,917	13,791,573
資産合計	30,286,875	28,770,215

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,917,657	4,669,220
リース債務	32,637	32,329
未払金	1,880,512	1,574,826
未払費用	568,956	323,191
未払法人税等	184,428	81,548
未払消費税等	11,806	62,333
返品調整引当金	108,300	88,500
その他	74,107	227,853
流動負債合計	8,778,407	7,059,802
固定負債		
リース債務	89,590	81,811
再評価に係る繰延税金負債	333,177	333,177
退職給付引当金	1,267,058	1,246,926
役員退職慰労引当金	116,508	121,408
その他	665	612
固定負債合計	1,806,999	1,783,936
負債合計	10,585,407	8,843,739
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,065,500	7,065,500
資本剰余金	7,067,815	7,067,815
利益剰余金	7,552,474	7,647,528
自己株式	△1,784,867	△1,784,939
株主資本合計	19,900,921	19,995,904
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	355,745	395,905
土地再評価差額金	△501,996	△501,996
為替換算調整勘定	△546,060	△500,267
その他の包括利益累計額合計	△692,310	△606,358
新株予約権	98,735	103,032
少数株主持分	394,122	433,898
純資産合計	19,701,468	19,926,476
負債純資産合計	30,286,875	28,770,215

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	9,423,268	10,120,185
売上原価	5,105,404	5,335,858
売上総利益	4,317,864	4,784,326
返品調整引当金戻入差額	△36,000	19,800
差引売上総利益	4,281,864	4,804,126
販売費及び一般管理費	3,910,029	4,336,716
営業利益	371,834	467,410
営業外収益		
受取利息	1,886	2,011
受取配当金	15,806	17,510
仕入割引	47,249	50,321
持分法による投資利益	146,781	147,059
受取手数料	958	965
貸倒引当金戻入額	2,412	2,355
その他	17,800	37,310
営業外収益合計	232,894	257,533
営業外費用		
支払利息	781	—
売上割引	189,121	196,578
その他	11,320	24,069
営業外費用合計	201,223	220,648
経常利益	403,505	504,295
特別損失		
固定資産除売却損	5,116	506
投資有価証券売却損	—	6,601
投資有価証券評価損	—	61,560
災害による損失	17,772	—
特別損失合計	22,889	68,667
税金等調整前四半期純利益	380,616	435,627
法人税、住民税及び事業税	64,245	67,787
法人税等調整額	62,210	22,886
法人税等合計	126,455	90,674
少数株主損益調整前四半期純利益	254,161	344,953
少数株主利益	6,787	10,971
四半期純利益	247,373	333,982

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	254,161	344,953
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,361	56,546
為替換算調整勘定	25,713	67,920
持分法適用会社に対する持分相当額	24,358	△8,030
その他の包括利益合計	47,710	116,437
四半期包括利益	301,871	461,391
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	282,955	419,934
少数株主に係る四半期包括利益	18,916	41,456

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント		合計（千円）
	防虫・衛生関連事業 （千円）	家庭環境関連事業 （千円）	
売上高			
外部顧客への売上高	2,817,884	6,605,383	9,423,268
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	2,817,884	6,605,383	9,423,268
セグメント利益	204,025	167,809	371,834

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント		合計（千円）
	防虫・衛生関連事業 （千円）	家庭環境関連事業 （千円）	
売上高			
外部顧客への売上高	3,056,814	7,063,371	10,120,185
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	3,056,814	7,063,371	10,120,185
セグメント利益	204,052	263,358	467,410

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。